

整理番号：6－2

提言題名：信号機の設置、交差点の交通安全対策について

### 【提言要旨】

「とりかん」の開通により、利便性が格段に向上したと、近隣住民の一人として体感しております。改めて感謝申し上げます。一方で、開通から約10年が経ち、沿線の環境の変化から、その安全性に疑問を抱くことが増えております。安全性向上のため、下記2点を要望いたします。

#### 1. 信号機の設置

現状、青柳北交差点から常磐線跨線橋を渡った先の交差点まで、約1.3キロに渡って信号機がありません。沿線には住宅が多いことから歩行者や自転車の横断が多く、さらに近年は新しい住宅が増えているからか子どものみでの横断も目立ちます。

またこの区間には、信号機なしの横断歩道を数箇所設置していただいておりますが、走行速度が速いことなどから、横断歩道に人がいても停止しない車両も多いです。特に夕方以降は視認性の悪さから、停車する車両の方が少ないのが現状です。

このままではいつか尊い命が失われてしまうのではないかと危惧しております。先日夕方にも自転車に乗った小学生があわや事故に巻き込まれるのではという瞬間を目撃しました。信号機の設置を前向きにご検討いただければと思います。

#### 2. メイプル子どもクリニック付近交差点の交通安全対策

メイプル子どもクリニック付近にある、とりかんと井野団地方面?東取手病院方面に繋がる道の交差点付近で交通事故が多発しており、一部歩道および沿線の住宅へ自動車が突っ込むような事故も発生しています。幸い当事者以外の人身被害は起きていないようですが、発生頻度を鑑みると第三者の人身被害がでてもおかしくないのではと推察します。現状立て看板で注意喚起をさせていただいておりますが、あまり効果を感じられてはおりません。

こちらに関しては具体策が浮かばず恐縮ですが、安全対策をご検討いただけますと幸いです。

本件1に関しては、2年ほど前に茨城県警へ意見具申した際、最終的には市道のため市役所へ相談するようにと伺っております。その際現地調査もしていただいたようですが、調査の時間帯までは伺っておりません。ぜひ交通量の多い朝夕の様子をご確認いただければと思います。ご検討のほど何卒よろしく願いいたします。

(令和7年10月受付)

**【回答要旨】**

当該路線を確認したところ、交通量が多く、沿線の住民人口増加に伴い、信号機の設置が安全確保や当該路線利用者への配慮として有効であると考えられます。しかしながら、信号機の設置は警察の所管であるため、いただいたご意見をもとに取手警察署へ要望書を提出いたします。なお、横断者がいるにも関わらず、横断歩道で車両が停止しない状況が散見されることを踏まえ、取り締まりの要望書を併せて提出いたします。

(安全安心対策課 令和7年10月回答)

メイプル子どもクリニック付近交差点の交通安全対策につきましては、道路管理を行っている管理課にて回答いたします。当該交差点は交通量も多く、ご指摘のとおり、注意喚起の看板を設置するなど、交通安全対策については大変苦慮しているところでございます。管理課といたしましても、交通安全対策として道路に注意喚起の路面標示などを検討していきたいと考えております。

(管理課 令和7年10月回答)

**【その後の対応状況】 管理課追記**

令和7年11月14日に「交差点注意」の路面標示を実施しました。